

# E 2 数 学

この冊子は、数学の問題で 1 ページより 3 ページまであります。

## 〔注 意〕

- (1) 試験開始の指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- (2) 監督者から受験番号等記入の指示があったら、解答用紙に受験番号と氏名を記入してください。また、解答用マークシートに受験番号と氏名を記入し、さらに受験番号をマークしてください。
- (3) 解答は、所定の解答用紙に記入したもの及び解答用マークシートにマークしたものだけが採点されます。
- (4) 解答用マークシートについて
  - ① 解答用マークシートは、絶対に折り曲げてはいけません。
  - ② マークには黒鉛筆(HB または B)を使用してください。  
指定の黒鉛筆以外でマークした場合、採点できないことがあります。
  - ③ 誤ってマークした場合は、消しゴムで丁寧に消し、消しきずを完全に取り除いたうえ、新たにマークしてください。
  - ④ 解答欄のマークは、横 1 行について 1 箇所に限ります。  
2 箇所以上マークすると採点されません。  
あいまいなマークは無効となるので、はっきりマークしてください。
  - ⑤ 解答用マークシートに記載されている解答上の注意事項を、必ず読んでから解答してください。
- (5) 試験開始の指示があったら、初めに問題冊子のページ数を確認してください。  
ページの落丁・乱丁、印刷不鮮明等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (6) 問題冊子は、試験終了後、持ち帰ってください。





問題 **1** の解答は解答用マークシートにマークせよ。

**1** □ 内のカタカナにあてはまる 0 から 9 までの数字を求め、その数字を解答用マークシートにマークせよ。ただし、分数は既約分数（それ以上約分できない分数）の形に表すものとする。

関数  $f(x)$  を

$$f(x) = e^{-x} \sin x$$

と定める。ただし、 $e$  は自然対数の底とする。

(50 点)

(1)

$$\int f(x)dx = -\frac{\boxed{ア}}{\boxed{イ}} e^{-x}(\cos x + \sin x) + C$$

であり、

$$\int_0^\pi f(x)dx = \frac{\boxed{ウ}}{\boxed{エ}} e^{-\pi} + \frac{\boxed{オ}}{\boxed{カ}},$$

$$\int_\pi^{2\pi} f(x)dx = -\frac{\boxed{キ}}{\boxed{ク}} e^{-2\pi} - \frac{\boxed{ケ}}{\boxed{コ}} e^{-\pi}$$

である。ただし、 $C$  は積分定数とする。

(2)  $0 \leq x \leq 2\pi$  において、 $f(x)$  は

$$x = \frac{\boxed{サ}}{\boxed{シ}} \pi$$

のとき、最大値

$$\frac{1}{\sqrt{\boxed{ス}}} (e^{-\pi}) \frac{\boxed{セ}}{\boxed{ソ}}$$

をとり、また、

$$x = \frac{\boxed{タ}}{\boxed{チ}} \pi$$

のとき、最小値

$$-\frac{1}{\sqrt{\boxed{ツ}}} (e^{-\pi}) \frac{\boxed{テ}}{\boxed{ト}}$$

をとる。

- (3)  $k$  を自然数とし、座標平面において曲線  $y = f(x)$  と  $x$  軸で囲まれた領域のうち、 $x$  座標が  $(k-1)\pi \leq x \leq k\pi$  を満たす部分の面積を  $S_k$  とするとき、

$$S_k = e^{-(k-1)\pi} \left( \frac{\boxed{\text{ナ}}}{\boxed{\text{ミ}}} e^{-\pi} + \frac{\boxed{\text{ヌ}}}{\boxed{\text{ネ}}} \right)$$

であり、

$$\sum_{k=1}^{\infty} S_k = \frac{e^{\pi}}{e^{\pi} - \boxed{\text{ノ}}} \left( \frac{\boxed{\text{ハ}}}{\boxed{\text{ヒ}}} e^{-\pi} + \frac{\boxed{\text{フ}}}{\boxed{\text{ヘ}}} \right)$$

である。

- (4)  $f(x)$  の  $0 \leq x$  における極大値を大きい順に  $M_1, M_2, \dots$  とし、区間  $0 < x$  における極小値を小さい順に  $m_1, m_2, \dots$  とするとき、

$$\sum_{i=1}^{\infty} M_i = \frac{(e^{\pi})}{\sqrt{\boxed{\text{ミ}} (e^{2\pi} - 1)}} \begin{array}{c} \boxed{\text{ホ}} \\ \hline \boxed{\text{マ}} \end{array},$$

$$\sum_{i=1}^{\infty} m_i = - \frac{(e^{\pi})}{\sqrt{\boxed{\text{モ}} (e^{2\pi} - 1)}} \begin{array}{c} \boxed{\text{ム}} \\ \hline \boxed{\text{メ}} \end{array}$$

である。

問題 **2** の解答は解答用紙に記入せよ。答だけでなく答を導く過程も記入せよ。

**2**  $t$  を実数とし、複素数  $\alpha(t), \beta(t)$  をそれぞれ  $\alpha(t) = \cos 2t + i \sin 3t, \beta(t) = (-\cos 2t - i \sin 3t)(1+i)$  とおく。

以下の間に答えよ。 (50 点)

(1)  $\alpha(t_1) = \alpha(t_2)$  となる実数  $t_1$  と  $t_2$  で  $-\frac{\pi}{2} < t_1 < t_2 < \frac{\pi}{2}$  を満たすものを求めよ。

(2)  $t$  を実数とする。 $x = \cos 2t, y = \sin 3t$  とおくとき,  $y^2$  を  $x$  の多項式で表せ。

(3) (1) で求めた  $t_1, t_2$  に対して、実数  $t$  が  $t_1 \leq t \leq t_2$  となるすべての値を取るとき,  $\alpha(t)$  が複素数平面上に描く曲線で囲まれた領域の面積を求めよ。

(4) (1) で求めた  $t_1, t_2$  に対して、実数  $t$  が  $t_1 \leq t \leq t_2$  となるすべての値を取るとき,  $\beta(t)$  が複素数平面上に描く曲線で囲まれた領域の面積を求めよ。

右のページは白紙である。必要に応じて計算欄として使用してよい。



